

総務常任委員会

(令和元年 7 月 4 日)

○ 荻須智之委員長

そろわれましたようですので、総務常任委員会を開会いたします。

本日は、先日の委員会において笹岡委員よりお求めのありました差別事象に関する報告のため、総務部にご出席をいただいております。

まずは、部長よりご挨拶をお願いします。

○ 内田総務部長

総務部の内田でございます。ご苦労さまでございます。

また、先ほど委員長からお話がありましたように、今回報告の場を設けていただきましてありがとうございます。担当より資料の説明をさせていただきますので、どうかよろしくをお願いいたします。

○ 荻須智之委員長

ありがとうございました。

それでは、本日の資料の説明をお願いいたします。

○ 石田人権・同和政策課長

人権・同和政策課長の石田でございます。

タブレットの03、6月定例会議を押しいただいて、その次、04、総務常任委員会、その一番下になりますが、301、総務部（報告資料）を開けていただいてよろしいでしょうか。

○ 荻須智之委員長

よろしいでしょうか。

お願いします。

○ 石田人権・同和政策課長

2ページをごらんください。

差別事象について報告でございます。

1、事象の経緯でございます。囲みの中でございますが、令和元年5月17日金曜日、市内の公立小学校でございますが、住所や名前等を名乗らない匿名の電話がありました。その電話の中で、家を貸している相手が部落出身の者だから家を出て行ってほしいんだ、学校から伝えて欲しいという内容の電話がありました。学校がそのようなことはできないと返答をしたところ、電話を切られました。

これまでの対応、2でございます。

(1)、庁内の情報共有についてでございますが、当該小学校から5月17日金曜日の夕方に、人権・同和教育課に連絡が入りました。人権・同和教育課が聞き取りを行いまして、20日月曜日に、その報告が人権・同和政策課のほうへ入っております。21日に部長を通じて担当副市長に報告をいたしました。その後、今後の対応について教育委員会と協議をして、その結果を踏まえて、6月17日月曜日になりますけれども、市長、議長、副議長に報告をさせていただきました。

(2)、再度電話がかかった場合の適切な対応でございます。

最初の電話のときに、電話に出た教職員から差別発言の発言者に対して、部落差別や人権の理解を求め反省を促す説明ができていないというふうに判断しておりまして、そのことから、再度電話がかかりそうな小学校、当該小学校やその小学校と同じ地域の中学校及び行政機関において、以下の説明が行えるよう意思統一を行っております。なお、本日まで再度同様の電話はかかっておりません。

囲みの中ですが、説明を行う内容でございます。どんな理由からそのような発言をするのかと、その発言の趣旨と理由を聞く、あなたの発言は偏見に基づく部落差別であり、人を傷つけるものだとして説明する、あなたの発言は憲法の居住の自由を侵害するものとして説明する、そのような発言は社会では許されない発言ですと説明し、反省を促すというところでございます。

3ページのほうへお願いいたします。

これまでの対応としての3点目でございます。(3)、該当すると思われる子供と保護者の見守り。当初から差別発言の対象と思われる子供とその保護者について、学校において以下の見守りを行っております。なお、これまでの見守りからその子供と保護者の様子について、以前と比べ変化がないことを確認しております。これに関しましてはけさの時点でも確認をしておりまして、特に変化がないということです。

何を見守っておるかといいますと、囲みの中でございます。表情がすぐれない、落ち込んでいるなど以前には見られない表情がないか、休み時間に1人で過ごす、誰とも話す様子が見られないなど行動に変化がないか、これまでの友達関係が良好に維持されているか。眠そうな様子がないか、また宿題や持ち物の忘れがないか。保護者と話す際には、保護者の様子に変化がないかということで、これまで対応をしてきております。

3の今後の対応でございます。

一つ目、これまでの対応の継続でございます。これまでの対応に継続して取り組みます。ただし、差別発言の対象と思われる子供とその保護者について変化が見られた場合は事実確認、発言者の特定、発言者への説明等、必要な対応を行いたいと考えております。

2点目でございます。

行政職員、教職員への研修の実施。今回のような差別事象があったときに、差別に気づいて適切な対応、応対が行えるように、改めて行政職員、教職員の意識の向上を図ろうと考えております。具体的には、差別落書き、それから差別発言への適切な対応について啓発に取り組むことを考えております。

一番最後の米印でございますが、なお、これまで、当該家族と発言者との関係性が不明瞭な中で対応してきております。発言者を特定して啓発することについてはさまざまナリスクが考えられると判断しており、発言者の特定等を見合わせてまいりました。今後も事象の推移を見守りながら対応したいと考えております。

説明は以上でございます。

○ 荻須智之委員長

ありがとうございました。

それでは質疑に入ります。ご意見、ご質疑のある方は挙手にてご発言願いますが、質疑が個人名や学校名の特定に及ばないようご配慮を願いたいと思います。どうでしょうか。

○ 笹岡秀太郎委員

ご報告ありがとうございました。人権問題というのは、やはり国民的課題ということもあるし、議会にもすべからくきちんと報告してもらわないかんし、議会もそれ相応の対応もせないかと私は思っているんです。

今回の対応は、議会にも、議長にも報告したというものの、やはり事象が事象だけに、

きちんと所管委員会にも報告するなり、全議員に事象があったことを報告して、どういう対応をしたのか、対処したのか、四日市市としてどういう方向性を持って今後こういう対応していくのかと、こういうあたりはもう少し早く出さんと。議会から請求されて出すような問題ではなく、きちんとその辺は迅速にやっていただいて、人権宣言都市たる四日市の姿勢を示さんといかんと私は思うんです。その辺の、もう一遍、意思の確認だけさせてください。

○ 内田総務部長

総務部の内田でございます。

笹岡委員からおっしゃられた内容もごもっともなことでございまして、今回起こったことについては誠に申しわけなかったということで申し上げるとともに、今後こういう事象がありましたら、速やかにこの総務常任委員会のほうにもご報告させていただき、議員の皆様とも情報共有させていただいて、適正な対応に努めてまいりたいと、このように考えております。

以上でございます。

○ 萩須智之委員長

ありがとうございます。

ほかに。

笹岡委員、どうぞ。

○ 笹岡秀太郎委員

ぜひその辺しっかりと姿勢を示していただいて、落ち度のないような施策展開をしていってください。

以上です。

○ 萩須智之委員長

ほかにいかがでしょうか。

○ 森川 慎委員

対象の子というか、1回だけこれがあったということですか。

○ 石田人権・同和政策課長

そうですね。電話は1回だけでございます。

○ 森川 慎委員

特定の家族、この子やみたいな発言は向こうからあったわけですか。

○ 荻須智之委員長

森川委員、ありがとうございます。

では、石田人権・同和政策課長、お願いします。

○ 石田人権・同和政策課長

石田でございます。

そうですね。電話の中で、発言者から名字の発言がありまして、学校の中でその名字の生徒ということで、その方、その家のことではないかというところでの見守りでございます。

○ 森川 慎委員

わかりました。

○ 荻須智之委員長

よろしいでしょうか。

ほかに。

○ 樋口博己委員

そうすると、そのことについて本人というか、お子さんと接触したということやなくて、こういうことがあったからこうじゃないかという見守りをしているということでもいいんですかね。

○ 石田人権・同和政策課長

そうですね。こちらのほうで特にそのことで問うということは、やはりそれは控えて、見合わせて、今は見守りをしておるといところでございます。

○ 樋口博己委員

今後もしっかりと対応をお願いしたいと思います。

○ 萩須智之委員長

樋口委員、ありがとうございました。

森川委員、どうぞ。

○ 森川 慎委員

この事実自体は、名指しされた方には伝わっていないわけですか。

○ 石田人権・同和政策課長

伝えてはございません。

○ 萩須智之委員長

よろしいでしょうか。

笹岡委員。

○ 笹岡秀太郎委員

行政側の答えは聞いたんだけど、議会側に報告があった後の議会への周知なり、対応等をどうされたのか。特に各派代表者会議からは報告もないし、その辺ちょっと心配ですの
で、どういう対応をされたのか正副委員長のもとで確認をしていただいて。

我々も情報を見逃すこともありますので、そのあたりも含めて、ただ聞き置いただけなのか、議会に、どういうふうな対応をするのかという議論をしたのかという確認だけしておいてください。

○ 萩須智之委員長

どういふふうな議論が行われたかということですね。承りました。

ほかにいかがでしょうか。

(なし)

○ 荻須智之委員長

ご質疑もないようですので、本件につきましてはこの程度とさせていただきます。

理事者の方はご退席願います。ありがとうございました。

委員の方はシティ・ミーティングについての打ち合わせをさせていただきたいので、いましばらくお待ちください。

では、シティ・ミーティングについて、先般の委員会で7月10日に予定されております議会報告会のシティ・ミーティングのテーマを、シティプロモーションに関することで設定することをご確認いただいております。

つきましては、正副でタイトルを「シティプロモーションについて～四日市市の魅力再発見！～」とさせていただきますので、よろしくお願ひします。よろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 荻須智之委員長

また、シティ・ミーティングはグループ討議で行うことも確認していただいておりますが、つきましては、グループ分けや各グループの進行役、書記役、最後の発表役等につきましては、正副で割り振りをさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 荻須智之委員長

ありがとうございます。

それでは、そのように進めさせていただきますので、本日の総務常任委員会は以上をもちまして終了とさせていただきます。ありがとうございました。

1 3 : 5 5 閉議